

2019年8月20日

立憲民主党 代表 枝野幸男 殿

安倍政権の議席数を背景とした強引かつ不条理な政権運営に対抗するために、充実した国会論戦を実現し、行政監視という野党としての役割を果たすとともに、安倍政権に代わる政策を国民の皆様到的に示すことで、政権の選択肢としての期待と信頼を高めるには、「数の力」を背景とした与党に対抗しうる野党の「強力な構え」が必要であることを認識するに至った。

我々はこうした認識に基づき、国民民主党としては立憲民主党の8月5日付の呼びかけに示された主張を理解し、相互に協力していくことを確認する。そしてその実現のために、衆議院において立憲民主党・無所属フォーラムと国民民主党・無所属クラブは会派を共にすることに同意する。

また、国民民主党は、8月15日付の回答書に示したとおり、同様の趣旨において衆参同時に会派を組むことが「強力な構え」にとって不可欠と考えており、立憲民主党にこの趣旨を理解し、誠意をもって対応することを求める。

なお、会派の名称・人事・運営の在り方等については、双方で誠実に協議していくこととしたい。

国民民主党 代表 玉木雄一郎